
公益社団法人日本歯科医師会主催

学生英語研究発表大会

JDA Student Scientific Research Competition (SSRC)

手引き

大会開催日：2026年11月29日（日）

参加申込み期間（研究発表抄録の提出含む）：

2026年8月17日（月）～9月7日（月）締切

発表用スライドデータ提出締切期限：

2026年10月13日（火）

目 次

1	目的/参加資格/参加方法/発表方法	p. 2
2	規則	p. 2
3	提出物	p. 3
4	発表ガイドライン	p. 5
5	大学の責務/ファカルティ・アドバイザーの責務	p. 5
6	審査	p. 5
7	表彰	p. 6
8	研究発表抄録集	p. 6
9	見学者への公開用の印刷物の作成	p. 6
10	見学者への公開	p. 6
11	審査結果発表・表彰式	p. 6
12	懇親会	p. 7
13	発表者の旅費/備品	p. 7
14	服装	p. 7
15	本会ホームページへの掲載	p. 7
16	SSRC参加に際しての注意事項とお願い	p. 8
17	問い合わせ先	p. 8
●提出書類一覧(見本)		
	(書式1) 承諾確認書(pdf)	p. 10
	(書式2)参加申込フォーマット(xlsm)	
	書式2-1 参加申込書	p. 11
	書式2-2 旅費の振込口座および経路申出書	p. 13
	書式2-3 懇親会参加確認書	p. 14
	書式2-4 宿泊申込書(対象者のみ記載)	p. 15
	(書式3)研究発表抄録(和文)pdf, wordどちらも提出	p. 16
	(書式4)研究発表抄録(英文)pdf, wordどちらも提出	p. 18
	[別紙1] プレゼンテーションガイド	p. 20
	[別紙2] 審査採点項目参考資料	p. 22

1 目的/参加資格/参加方法/発表方法

1.1 目的

日本歯科医師会（以下、「本会」という）は、歯学生のリサーチマインドの育成および研究意欲の向上を目的として、JDA Student Scientific Research Competition（以下、「SSRC」という）を主催する。本事業では、臨床に資する研究発表を促進するという方向性を重視するとともに、歯学教育を受ける過程において、学生自らが関心をもったテーマに主体的かつ探究心をもって取り組む姿勢を育成することを主眼としている。さらに、研究成果を英語で発表する機会を設けることにより、国際的な視点を育成するとともに、自身の研究を世界に向けて発信する力を養い、将来の国際的な学術交流に資するコミュニケーション能力の向上を図る。

1.2 参加資格

- a. 発表者は、所属大学において「各大学の代表学生」として選抜されなければならない。
- b. 発表者および共同研究者は、SSRCで発表する時点で“歯学部歯学科学生”でなければならない。
- c. SSRCでプレゼンテーションを行う歯学生は、発表者（各校1名）に限られる。

1.3 参加方法

- a. SSRCの手引きは、本会より各校の学長/学部長宛に送付する。学長/学部長は、自校に参加の意思がある場合、SSRP提出フォームから、承諾確認書（書式1）参加申込みフォーマット（書式2）・研究発表抄録（書式3及び4）等の登録を9月7日（月）までに行う。

1.4 発表方法

- a. 発表言語を英語とし、対面にてPowerPointによる発表、質疑応答を含めた審査を行う。審査方法については「6 審査」を参照のこと。

2 規則

- a. 9月7日（月）の参加申込フォーマット（書式2）提出締切後、発表者の交代は認められない。
- b. 9月7日（月）締切の提出物は、特段の理由がない限り、以後変更・差替を不可とする。
- c. 参加申込書（書式2-1）に記載した研究テーマ（和文・英文ともに）はすべての提出書類および対面発表時のPowerPointスライドデータにおいて同じ表記であること。なお、異なる表記で提出された場合、本会では参加申込書（書式2-1）の研究テーマを「正」として手続きを進めるものとする。
- d. 発表内容は可及的に歯科医療に関わるものでオリジナルとし、学会・学会誌等で未発表のものとする。本規則に違反が認められた場合は、「失格」の対象となる。
- e. SSRCで発表した内容を、SSRC後、学会・学会誌等で発表することについては規制しない。ただし、SSRCで発表したことを主催者に伝えることとする。

- f. 研究発表抄録（書式3・4）・PowerPointスライドデータには：
－氏名・大学名および大学を暗示する所在地・地域名等を記載しない。
－何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける。但し、通常の学会発表と同様、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示する。
－参考文献の記載は3冊までとする。
- g. ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ている、および各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けているものとして、参加申込書（書式2-1）の研究倫理規定等の欄に「本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。」と記載する。承認番号は記載しない。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ているものとして、同様に記載する。なお、上記に該当しない場合は、「無該当」と記載する。
- h. 発表スライドにおいて、利益相反の有無を付記する。
- i. 提出物については「3 提出物」を参照し、本会へ提出する。
- j. 審査および見学者への公開時、PowerPointスライドデータ以外の説明材料・資料（発表原稿を含む）等を使用してはならない。

※上記規則に違反が認められた場合、その代表学生は発表者としての参加資格を失うため、ご注意願いたい。

3 提出物

※本手引きおよび各提出書類のデータは、本会ホームページからダウンロードしてください。<https://www.jda.or.jp/dentist/ssrc/>

提出物はすべてGoogle Formより提出願います。

提出は各校の教務担当が行ってください。

※提出物のアップロードにはGoogleアカウントが必要です。（登録無料）

※募集開始期間中、下記リンク・URLよりアップロード可能です。

<https://forms.gle/dg4XBiE8UVurxhN17>



3.1 提出物と締切日

○承諾確認書(書式1：スキャンデータをPDFにて提出)

発表学生は公式の大学代表となるため、承諾確認書の押印箇所には必ず学長/学部長印をご使用下さい。電子印でも構いません。

○参加申込フォーマット(書式2：参加申込書(書式2-1)・旅費の振込口座および経路申出書(書式2-2)・懇親会参加確認書(書式2-3)・宿泊申込書(書式2-4)をエクセルファイルにて提出)

漢字・よみがな・英語表記(綴り)は、賞状や抄録集に記載されますので必ずご本人が記載してください。

○研究発表抄録(和文(書式3)・英文(書式4)：ワードファイルおよびPDFにて提出)

※研究発表抄録(英文)は、研究発表抄録集の原稿となるため、不備のないよう入念にご確認ください。

研究発表抄録作成の注意点

1. 研究発表抄録には下記の内容すべてを項目ごとに**必ず記載**すること。

- 緒言(Introduction)
- 方法(Methods)
- 結果(Results)
- 考察(Discussion)
- 結論(Conclusion)

2. 図表を含めて和文・英文共にA4版2ページ以内(枠内)に簡潔に記述してください。

3. 研究テーマ：和文12P MSゴシック / 英文12P Times New Romanを使用し、太字にしてください。

先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字にしてください。

4. 本文：和文10.5P MS明朝 / 英文10.5P Times New Romanを使用してください。

5. 結果を示す図表をできるだけ入れてください。

6. 手引き「2規則」を参照の上、作成してください。

7. 参考文献は3冊までとします。

※ご提出前にもう一度、研究テーマが提出資料すべてにおいて統一されていることをご確認ください。

○発表者顔写真データ(1MB以上, JPEG)

▶締切日：9月7日(月)

○発表用スライドデータ(PowerPoint)

▶締切日：10月13日(火)

3.2 提出書類等の取り扱い

提出書類・PowerPointスライドに関しては、SSRC以外の目的では使用いたしません。

4 発表ガイドライン

4.1 発表者番号

参加登録締切後（9月下旬頃）、本会よりEメールで発表者番号を教務課/学生課に通知する。参加校はプレゼンテーションスライドの1枚目に発表者番号を表示する。（例：Presenter No. 1）

4.2 PowerPointスライド プレゼンテーション フォーマット

プレゼンテーションフォーマットは、下記の要素を含める。

- タイトル (Title)
- 緒言 (Introduction)
- 方法 (Methods)
- 結果 (Results)
- 考察 (Discussion)
- 結論 (Conclusion)

*ヒトもしくは動物を対象とする場合、倫理上の学内承認手続き完了の表示
<以下の和文に相当する英文表記>

本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。

※承認番号は記載しない。

*利益相反の有無の表示

4.3 上記以外の詳細は、プレゼンテーションガイド[別紙1]を参照すること。

5 大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務

5.1 大学の責務

SSRCへの参加意思のある大学は「3 提出物」を参考に、書類を提出する。参加申込の際には、ファカルティー・アドバイザー1名（アドバイザーとなる教員、発表者の所属する歯科大学/歯学部教員に限る）を指名する。

5.2 ファカルティー・アドバイザーの責務

学長/学部長によりファカルティー・アドバイザーに任命された教員は大会規則に沿い、SSRCへの参加が滞りなく完了するよう指導・協力しなければならない。

6 審査

発表者の大学名・氏名は、参加申込段階から審査終了まで一切公表せず、全て発表者番号で統一される。

審査は、事前に提出された研究発表抄録（和文・英文）を参照し、11月29日（日）に対面にてPowerPointオーラルプレゼンテーションと質疑応答により行う。発表者は、審査員により1回審査を受ける。

発表時間は7分とし、7分を超えた場合はその時点で発表打ち切りとする。
その後、審査員による質疑応答3分(ただし、参加校数により延長する可能性あり)、合計10分とする。審査員からの質問は英語を基本とするが、日本語で行う場合もある。それらを経て、上位入賞(優勝・準優勝・第3位を各1名)を決定する。プレゼンテーションガイド[別紙1]と審査採点項目参考資料[別紙2]を参照。

7 表彰

- a. 上位入賞者は優勝・準優勝・第3位を各1名とし、また、優勝には優勝カップ、副賞として賞金10万円、準優勝、3位には表彰楯を授与し、準優勝には副賞として賞金5万円、第3位には賞金3万円を贈呈する。
- b. 発表者全員に、入賞の表彰状および記念品を授与する。

8 研究発表抄録集

8.1 研究発表抄録集への記載

研究発表抄録集に：

- a. 共同研究者名の掲載を希望する場合、参加申込書(書式2-1)にて申し込む。
- b. ファカルティー・アドバイザー以外に、研究指導協力者(各校3名以内)の掲載を希望する場合、参加申込書(書式2-1)にて申し込むこと。ただし、発表者の所属する大学に在籍する教員に限る。

8.2 研究発表抄録集の配布・本会ホームページへの掲載

大会終了後に研究発表抄録集を大学に配布し、また本会のホームページにも掲載する。

9 見学者への公開用の印刷物の作成

発表者は、審査後に行われる見学者への公開の場合に、オーラルプレゼンテーションで用いたPowerPointを1枚ずつA3に印刷したものを準備・持参する。
当日、ポスターボードに貼り付けて公開する。

10 見学者への公開

参加校および次年度参加を目的とした大学の教員は、ポスターの見学が可能(人数制限あり)。詳細については、本年10月下旬以降に別途案内する。

11 審査結果発表・表彰式

審査終了後、審査結果発表・表彰式を予定している。参加校および次年度参加を目的とした大学の教員は、出席可能とする。(人数制限あり)。詳細については、本年10月以降に別途案内する。

12 懇親会

審査結果発表・表彰式終了後、懇親会を予定している。
詳細については、本年10月以降に別途案内する。

13 発表者の旅費/備品

13.1 発表者の旅費

a. 交通費

発表者は、本会よりSSRCに参加するための旅費交通費を受け取ることができる。

立替金の精算にあたり：

- 交通費は実費支給とするが、飛行機を利用する場合、本会により算出された金額となる。
- 振込口座は発表者本人の口座に限る。
詳細は参加登録終了後、該当校に通知する。

b. 宿泊費

大会前日：関東以外の発表者は、本会指定の宿泊施設を利用する。
本会より、宿泊施設名の通知とともに予約確認書を送付する。
本会による宿泊費用負担の範囲は、室料/税金/サービス料/朝食代とする。

c. 旅行傷害保険

自宅⇔会場間の事故等に備えての付保は、発表者の自己責任とする。

13.2 主催者が支給する備品

日本歯科医師会が貸与する備品は、以下の通りとする。

- プレゼンテーション用ノートPC（Windows対応）
- プレゼンテーション用ポインター

※会館内設備の都合上、手荷物（私物）の保管場所・電源（電子機器充電用）の用意はない。

14 服装

大会当日(11/29)は記念撮影を伴うため、ビジネス正装とする。

15 本会ホームページへの掲載

SSRC終了後、本会のホームページに下記のコンテンツを掲載する。

- 上位入賞結果（大学名・氏名・研究テーマ・顔写真等）
- 全参加校の大学名・氏名・研究テーマ・顔写真等
- 研究発表報告集

16 SSRC参加に際しての注意事項とお願い

SSRCに参加するにあたり、手引きを十分に参照し、以下の点にも留意していただきたい。

- 新興感染症等の影響により大会の実施方法の変更を余儀なくされる場合は、別途通知する。
- 手引きの発行後、必要に応じて教務課/学生課宛に補足事項を案内する。

17 問い合わせ先

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-20
公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課
SSRC担当者 宛
Tel : 03(3262)9212
Email: ssrc@jda.or.jp

以上

提出物見本

承諾確認書

2026年 月 日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和8年度

JDA Student Scientific Research Competition (SSRC)

本年度、本学はJDA Student Scientific Research Competitionの趣旨に賛同し、大会に参加します。

【提出期限：2026年9月7日（月）】

大学名 (学部名)	
代表者名 (学長／学部長)	*学長/学部長印を必ず押印すること（電子印可） 印*
発表学生選抜方法	

※以下発表学生記入欄

1. 提出した研究発表抄録（和文・英文）、ポスター、研究発表内容の紹介、発表学生の顔写真、日本歯科医師会撮影による写真等を、日本歯科医師会の事業に関連した活動（次年度ポスターを含む印刷物、日本歯科医師会ホームページへの掲載等）において使用することを：

承諾します

2. 本学が上位入賞した場合、発表者の顔写真、日本歯科医師会撮影による写真等を歯科関係業界紙（誌）へ提供することを：

承諾します

発表学生名（自署）： _____

【確認】

ファカルティ・アドバイザー名（自署）： _____

令和8年度JDA Student Scientific Research Competition (SSRC) 参加申込書

※黄色いセルは必須項目です。不足なく回答してください。

1. 発表者氏名・学年

	姓	名	
ふりがな			
氏名 (日本語表記)			※ミドルネームは名の欄に記載。その際名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>賞状や抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u>
氏名 (英語表記)			※ <u>姓・名の順</u> で記載してください。
学年		年生	※プルダウンより選択してください。

2. 発表者連絡先

電話番号		※発表当日連絡可能な番号を入力してください。
緊急連絡先		※上記とは別の電話番号を記載してください。
メールアドレス		※普段利用しているメールアドレスを記載してください。(学内アドレスでも問題ありませんが、 <u>問い合わせ対応ができるアドレス</u> にしてください。)
郵便番号		
住所		※事後抄録集を送付する住所を記載してください。交通費の計算にも使用します。

3. 研究テーマについて

和文		
英文	<p>※先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字とすること。 以降研究テーマについては<u>抄録集やHP掲載資料等にこの表記を使用するため、スペルには十分注意すること。</u></p>	
研究倫理規定等について	本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。	※プルダウンより選択してください。

4. ファカルティ・アドバイザーについて

	姓	名	
ふりがな			
氏名 (日本語表記)			※ミドルネームは名の欄に記載。名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>賞状や抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u>
氏名 (英語表記)			※ <u>姓・名の順</u> で記載してください。
講座・分野名			
役職名			
メールアドレス			
電話番号			

5. 研究指導協力者 (3名以内：ファカルティ・アドバイザーを除く) ※研究発表抄録集に記載します。記載不要の場合は空欄で構いません。

	姓	名	
ふりがな			
氏名 (日本語表記)	あ	い	※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u>
氏名 (英語表記)			※ <u>姓・名の順</u> で記載してください。
講座・分野名			
役職名			
ふりがな			
氏名 (日本語表記)	う	え	※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u>
氏名 (英語表記)			※ <u>姓・名の順</u> で記載してください。
講座・分野名			
役職名			
ふりがな			
氏名 (日本語表記)	お	か	※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u>
氏名 (英語表記)			※ <u>姓・名の順</u> で記載してください。
講座・分野名			
役職名			

6. 共同研究者 (5名以内) ※研究発表抄録集に記載します。記載不要の場合は空欄で構いません。

	姓	名	
ふりがな			
氏名 (日本語表記)			※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u>
氏名 (英語表記)			※ <u>姓・名の順</u> で記載してください。
学年		年生	※プルダウンより選択してください。

ふりがな			
氏名（日本語表記）			※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u> ※ 姓・名の順 で記載してください。
氏名（英語表記）			
学年		年生	
	姓	名	

ふりがな			
氏名（日本語表記）			※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u> ※ 姓・名の順 で記載してください。
氏名（英語表記）			
学年		年生	
	姓	名	

ふりがな			
氏名（日本語表記）			※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u> ※ 姓・名の順 で記載してください。
氏名（英語表記）			
学年		年生	
	姓	名	

ふりがな			
氏名（日本語表記）			※ミドルネームは名の欄に記載。その際、名前の区切りに全角スペースを入れること。 <u>抄録集等に記載するため、表記には十分注意すること。</u> ※ 姓・名の順 で記載してください。
氏名（英語表記）			
学年		年生	
	姓	名	

書式2 (2-2) 見本

R8 公益社団法人日本歯科医師会 旅費の振込口座および経路申出書

※黄色いセルは必須項目です。不足なく回答してください。

会議名	氏名
令和8年度SSRP大会	
自宅住所	

旅費の振込先

金融機関名		支店名
預金科目	口座番号	口座名義(必ずフリガナを記入してください)
		フリガナ
普通		

A～Cの該当する欄にご記入をお願いいたします。欄が足りない場合は追加してください。
 <自宅⇄日本歯科医師会(市ヶ谷)の経路>

A. 飛行機ご利用の方

ご利用の空港	
利用日	利用区間
	～
	～

B. 新幹線ご利用の方

ご利用の新幹線駅	
利用日	乗車駅 ～ 降車駅
	～
	～

C. 在来線(特急も含む)・バスをご利用の方 *羽田空港～市ヶ谷駅、東京駅～市ヶ谷駅までの経路は、記入不要です

利用日	利用する交通機関名	区間(歯科医師会館の最寄駅:市ヶ谷)

書式2 (2-3) 見本

令和8年度SSRC懇親会・表彰式見学参加確認書

表彰式終了後、懇親会を行います。

参加の可否についてご回答ください。

※黄色いセルは必須項目です。不足なく回答してください。

1. 発表学生の懇親会参加 ※プルダウンから選択してください。

2. ファカルティ・アドバイザーの表彰式見学と懇親会の参加

表彰式 ※プルダウンから選択してください。

懇親会 ※プルダウンから選択してください。

3. 研究指導協力者の参加

※研究指導協力者は各校1名のみ参加です。

表彰式 ※プルダウンから選択してください。

懇親会 ※プルダウンから選択してください。

氏名

※参加する研究指導協力者氏名を入力してください。

令和8年度SSRC宿泊申込書 ※対象者のみ記入してください。

※宿泊対象の発表者は、大会前日（11/28）本会指定の宿泊施設の利用を可能とする。

対象の大学については、ページ下部をご確認ください。

※申し込み以降、ホテルのキャンセル・追加はできません。

11月28日 宿泊手配の要・不要について

※プルダウンから選択してください。

11月28日の宿泊が不要な場合は、下記に理由を記載してください。

例：都内の実家に宿泊のため 等

本会が宿泊対象と判断する大学（20校）

北海道大学・北海道医療大学・岩手医科大学・東北大学・奥羽大学・松本歯科大学・新潟大学・
日本歯科大学新潟生命歯学部・愛知学院大学・朝日大学・大阪大学・大阪歯科大学・岡山大学・
広島大学・徳島大学・九州大学・九州歯科大学・福岡歯科大学・長崎大学・鹿児島大学

研究関与度：合計100%で記載してください

- ◆企画立案・研究計画 (%)
- ◆実験・結果分析 (%)
- ◆抄録および発表資料作成 (%)

- ◆タイトル
- ◆緒言
- ◆方法
- ◆結果
- ◆考察
- ◆結論

書式3 見本



*先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字とすること。

書式4 見本

Blank area for abstract content.

プレゼンテーションガイド

●発表言語

英語とする。

●PowerPoint スライドデータ

- ・ 本会事務局で用意するノート PC: OS Windows アプリケーション PowerPoint 2019に対応する。
- ・ 16:9サイズで制作する。
- ・ スライド枚数 - 表紙を含め 10 枚以内とする。
- ・ ポスター発表を基本としている為、アニメーション機能および動画・音声は使用不可とする。
- ・ 研究テーマは、書式2で申請されたものと同じであることを確認する。
- ・ データファイル名は発表者番号とする。(例:発表者 1)
- ・ 氏名・大学名および大学を暗示する所在地・地域名等を記載しない。
- ・ ノート機能を用いた、発表原稿の表示は不可とする。



※スライド 1 枚目: 研究テーマ、発表者番号ヒト・動物関連倫理規定・利益相反の有無について(承認番号は記載せず、「学内承認あり」のみを英語で記載すること)

●**PowerPoint スライドデータを10月13日(火)までに、本会に送付すること。(送付方法は参加申込終了後、ご連絡いたします)**

●記載に誤り等があった場合でも、準備の都合上差替えは不可とする。審査プレゼンテーション時に英語による口頭での訂正は可能とする。

●提出後の PowerPoint スライドデータの取扱い

- ・ 本大会以外の目的では使用しない。

●11/29(日)プレゼンテーション準備

本会事務局にてノート PC(OS Windows、アプリケーション PowerPoint 2019)を用意し、10月13日(火)締切にて提出されたデジタルデータをノートPCに収める。発表者は、本会館にて参加登録等の手続き終了後、発表本番前に PowerPoint スライドの動作確認を行う。

●オーラルプレゼンテーションイメージ

〈発表者〉

I am Presenter, No. [redacted].
Please let me start my research
presentation.

PPT(slide1~max.slide10)

Thank you very much.

〈対面発表イメージ〉

発表者はモニター画面前に立ち、
PPTスライド（16：9）を順番に説明
する。



●11/29(日)審査

- 発表者による研究発表時間は7分とし、7分を超えた場合はその時点で発表打ち切りとする。その後、審査員からの質疑応答3分（ただし、参加校数により延長する可能性あり）、合計10分とする。
- 事務局がスライドデータを立ち上げる。発表者はポインターでスライドを送りながらプレゼンテーションを行う。ポインターで説明箇所を示しても良い。（指差しをして示しても良い）
- 審査員の質問は英語を基本とするが、日本語で行う場合もある。質問に対する回答は英語とする。
- プレゼンテーションに際して、発表原稿（手持ちメモ等）を含むすべての補足物の使用は禁止する。

以上

公益社団法人日本歯科医師会主催
学生英語研究発表大会
JDA Student Scientific Research Competition (SSRC)
【審査採点項目参考資料】

主題：

- 時宜を得て、適切である
- 構成・論理・順序が的確である
- 臨床との関連性がある
- 科学的根拠に基づいている
- 創造力に富む・新アプローチである

内容：

- ◆ 背景に関する知識が備わっている
- ◆ 方法が明確に述べられている
- ◆ 結果が簡潔に示されている
- ◆ 考察がデータと一貫している
- ◆ 科学的データにより導き出されている

発表：

- スライドの構成が卓越して論理的に整理されている
 - 自分の言葉で相手にわかりやすく説明できる
 - 質問に対する回答力が優れている
 - 英語での応答に長けている
 - 研究への関与度をしっかりとアピールしている
 - 学生として発表に自信と迫力を感じられる
-